

令和8年度第一回 区長定例記者会見



令和8年4月開設
小菅西公園運動場スケートボード場
写真:谷田太陽

令和8年5月29日

葛飾区



目次

令和8年度第一次補正予算案

(単位) 千円

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額 C (A + B)	補正額 B の財源内訳	
	A	B		特定財源	一般財源
一般会計	282,960,000	2,281,084	285,241,084	1,173,287	1,107,797
合計	282,960,000	2,281,084	285,241,084	1,173,287	1,107,797

★補正予算ピックアップ項目

✓物価高騰対策…P3

- ①福祉施設等の安定的な運営を確保 区独自で助成を行います
- ②プレミアム付商品券過去最大発行
- ③中小企業向け 融資要件を緩和

✓スマホ購入費助成…P6

✓妊婦向けRSウイルスワクチン定期接種開始…P7

✓教育現場を支える人材配置の拡充…P8

◎その他ピックアップ項目

✓多文化共生 にほんごステップアップ教室を新たに開設…P10

✓エッセンシャルワーカーへ麻疹の抗体検査実施…P11

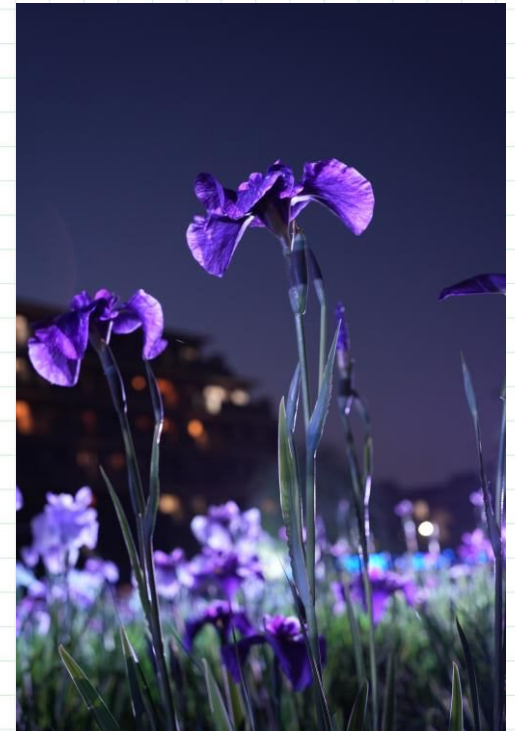
✓ヤングケアラー 相談専用電話の開設…P12

✓小菅西公園運動場スケートボード場…P13

✓柴又における観光事業の取組み…P14

✓【特集】葛飾区における農業…P16

✓熱中症対策への取組み…P18



▲6月6日～7日の2日間限定で
ライトアップされる堀切菖蒲園の花菖蒲

第一次補正予算による物価高騰対策

- ① 福祉施設等の安定的な運営を確保 区独自で助成
区内約**3,200**施設を対象 約**2億8,500万円**
- ② プレミアム付商品券過去最大発行
新たに**10万**セットを追加 約**1億8,800万円**
(令和8年度は34万セットを販売 発行総額約39億5,000万円)
- ③ 中小企業向け 融資要件を緩和
最近1か月 (前年同期) で売上が**減少**した場合等も対象に
約**9,500万円**

対策経費 総額約**5億6,800万円**



① 福祉施設等の安定的な運営を確保 区独自で助成を行います

事業名

① 物価高騰緊急対策費助成

予算額

285百万円

現在、都と区では負担軽減のため福祉施設等に助成を行っており、助成期間は6月末までとなっています。区では切れ目のない支援を実施するため、都がこれまで実施してきた各施設への助成を含め、区独自に継続して支援できるよう、予算を計上しました。

区分	施設数	予算額 (万円)
高齢・介護施設 (入所)	70	7,317万円 (入所者数に応じて月5,923円)
介護サービス事業所等 (通所・訪問等)	638	3,814万円 (定員数に応じて月1,607円など)
障害者支援施設 (入所)	187	1,657万円 (入所者数に応じて月5,669円)
障害福祉サービス事業所等 (通所・訪問等)	449	3,559万円 (事業者数等に応じて月29,500円など)
母子生活支援施設	2	175万円 (入所者数に応じて月5,645円)
私立保育所等	276	3,636万円 (児童数に応じて月1,215円など)
児童養護施設等	82	354万円 (児童数に応じて月5,645円)
病院・有床診療所等	36	2,648万円 (光熱費：基本額39,000円+7,000円×病床数など) ※3か月分の補助額を記載
無床診療所等	1,360	4,378万円 (1施設数当たり39,000円など) ※3か月分の補助額を記載
精神障害グループホーム等	23	508万円 (定員数等に応じて5,669円など)
私立学童保育クラブ	76	433万円 (児童数に応じて月352円)

助成対象期間：令和8年7月1日から令和8年9月30日まで

政策企画課

②プレミアム付商品券過去最大発行／
③中小企業向け融資要件を緩和

事業名	②プレミアム付商品券発行事業費助成 ③中小企業融資事業経費
予算額	②188百万円 ③95百万円

事業概要

- ・物価高騰の影響を勘案し、プレミアム付商品券発行の拡充により商店街及び地域経済の活性化と区民生活の支援につなげます。
- ・中東情勢に伴う原油高騰などにより事業活動に影響を受けている区内中小企業・小規模事業者を支援するため、一部融資のあっせん要件を緩和します。

②プレミアム付商品券の発行
過去最大の**34万セット**販売！

デジタルと合わせた
発行総額
39億5000万円！

デジタルプレミアム付商品券
(かつしかPAY)
8万セット

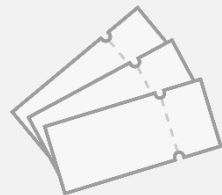


プレミアム率
20%

取扱店舗数 **606店舗**
令和8年8月5日より利用可能

※店舗数は令和8年1月現在

プレミアム付商品券(紙)
16万セット + 10万セット
(追加分)



プレミアム率
15%

取扱店舗数 **1,338店舗**
令和8年8月28日より利用可能

③低利の融資で資金調達を支援します！

区は、区内中小企業を対象に融資あっせんを行い、信用保証料と利子の補助を行っています。
7月1日より、「収益構造改善資金融資」のあっせん要件を緩和し、原油高騰の影響を受けている事業者等の資金調達を支援します。

融資限度額	利率(年利)			信用保証料補助額
	本人負担	区負担		
3,000万円 (小規模企業融資は2,000万円)	1.6%以内	0.5%以内	1.1%	30万円まで (小規模企業融資は全額補助)

現行のあっせん要件(一部)

- 最近3か月/6か月/12か月の合計売上高が前年同期比で5%以上減少
又は
- 最近3か月の平均売上総利益率又は平均営業利益率が前年同期比で5%以上減少

緩和後のあっせん要件(一部)

- 最近1か月**の売上高が前年同期比で**減少**
又は
- 令和8年2月以降のいずれか1か月**の売上総利益率又は営業利益率が前年同期比で**減少**

物価・原油高騰に関する経営相談もご利用ください

スマホ購入費助成が始まります

事業名

スマートフォン購入費等助成

予算額

35百万円

事業概要

高齢者のデジタルデバイド解消に向けて、スマートフォンの購入費などを助成します。

対象の方が、スマホを購入する際、最大 **3** 万円を助成します！

■ 助成対象となるスマホの条件

- ・OSのバージョン：iOS 16以上 または Android 11以上
- ・必須機能：NFC（マイナンバーカード読取）、音声入力機能

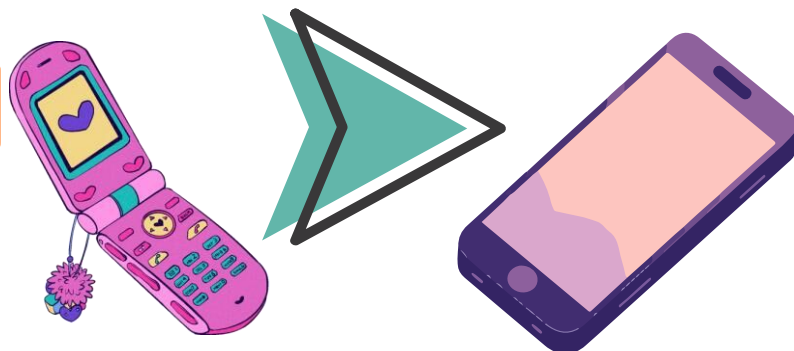
■ 購入助成の条件

- ・令和9年3月31日時点で満65歳以上の方
- ・初めてのスマホ購入が対象
 - ・ガラケー → スマホ はOK
 - ・古いスマホ※からの買替もOK
(※ iOS16未満 / Android11未満・NFCなし等)
- ・購入するスマホは本人が使用すること
- ・東京都と区が指定するアプリに登録すること

東京都公式アプリ「東京アプリ」の登録

東京都公式LINEアカウントの友達登録

葛飾区が指定するアプリの登録



指定店舗で
購入

そのまま店舗で
レクチャーも！
申請も！

スマホ教室
受講

- ・基本操作のレクチャー受講
- ・東京都公式アプリなどの必須アプリを登録

助成金申請

- ・購入した店舗で
電子申請！



妊婦向けRSウイルスワクチン定期接種開始

事業名

予防接種事業経費

予算額

93百万円

RSウイルスとは！？

乳幼児等に呼吸器症状を引き起こすウイルス。

2歳までにほとんどの乳幼児が感染。感染すると発熱や咳などの症状が出現し、約3割は咳が悪化する。喘息や呼吸困難などの症状が出るなど重症化することがある。

ここに注目

以前まで全額自己負担（約3万円）だったワクチン費用が**全額公費**で接種開始！

内容

～令和8年4月1日開始～

定期予防接種（A類疾病）

使用ワクチン：組換えRSウイルスワクチン：アブリスボ®（ファイザー社）

対象者：約3,200人

妊娠28週0日から36週6日までの妊婦

接種回数：妊娠毎に1回



教育現場を支える人材配置の拡充

事業名

副校長補佐/エデュケーション・アシスタントの配置拡大

予算額

1 2 3 百万円

概要・注目

副校長補佐/エデュケーション・アシスタント 配置条件の拡大

令和8年度より、時間外在校等時間が30時間を超える月が2か月連続した場合に配置が可能となった。副校長や担任の負担軽減と、児童一人ひとりへのきめ細かな支援体制の強化へつなげる為、全校へ拡大配置していく。

※葛飾区では教員の業務を見直し、外部に任せることで、教員が担うべき仕事に専念できる体制を構築することを目的に、「葛飾区立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定している。

副校長補佐



- ・調査、報告書等の作成事務
 - ・学校行事、式典の準備や実施
 - ・職員の出勤簿などサービス管理
 - ・学校関係者や保護者等の来客対応
- 1月当たり16日勤務程度
1日5時間

エデュケーション・アシスタント



- ・家庭への連絡文書や資料の作成補助
 - ・授業中の学習補助や個別フォロー
 - ・生活面の見守りや声かけ
- ※教員に代わって授業を行う立場ではない
- 1月当たり16日勤務程度
1日7時間30分

葛飾区の配置状況

(学校数)		令和7年度(3月)	令和8年度想定
小学校(48校)	副校長補佐	31名	48名
	エデュケーション・アシスタント	59名	84名
中学校(24校)	副校長補佐	14名	24名

副校長補佐は、令和8年度中に区内の小・中学校すべてに1名以上の配置が完了します。

さらにエデュケーション・アシスタントは、48校中36校で2名の配置を予定しています。

第一次補正予算案以外の
取り組みを紹介します

その他ピックアップ項目

にほんごステップアップ教室を新たに開設

概要

より通いやすい身近なエリアへ新設

にほんごステップアップ教室は日本に来たばかりの子どもの学校生活への第一歩を支える、**短期集中型の日本語教室**。
高砂エリアと新小岩エリアに加えて、今年度から**新たに金町エリアに開設！**

高砂エリアの教室：葛飾区立総合教育センター内

新小岩エリアの教室：葛飾区立新小岩中学校内

金町エリアの教室：葛飾区立花の木小学校内 ←9月7日新設

教室に通うまでの流れ

① 入学・転入

葛飾区立小・中学校

② 在籍校で状況確認

日本語支援が必要か確認

③ 日本語指導の申込み

保護者が在籍校へ申込書提出

④ 総合教育センターで面接

理解状況を確認し指導形態を判定

⑤ にほんごステップアップ教室

週4日、原則4か月 基礎日本語を集中学習



- ・講師1名で最大15名を指導
- ・学校生活に必要な日本語の基礎を身に付けることが目標

継続した学習に繋がります

にほんごステップアップ教室（短期集中）

- ・対象：基礎的な日本語が話せない児童・生徒
- ・期間：週4日、原則4か月
- ・役割：学校生活や生活習慣の基礎日本語を身につける

年度	延べ人数	小・中学生 内訳
R5	127人	小:83人 中:44人
R6	140人	小:95人 中:45人
R7	173人	小:108人 中:65人

教室利用者は年々増加！

にほんごステップアップ教室を終えた子どものほとんどが継続学習のため、日本語学級へ通う。

日本語学級（継続支援）

- ・対象：基礎日本語習得後の児童・生徒
- ・期間：週1日、原則2年間
- ・役割：授業理解と言語定着を支援
- ・設置校：設置校に通い指導を受ける
小学校2校（松上小学校、中之台小学校）
中学校2校（新小岩中学校、亀有中学校）

麻しん(はしか)の感染拡大から重症化リスクの高い乳幼児を守る 特定対象者への抗体検査・ワクチン接種を無償で実施

現行の定期接種タイミング



【1回目】1歳の時

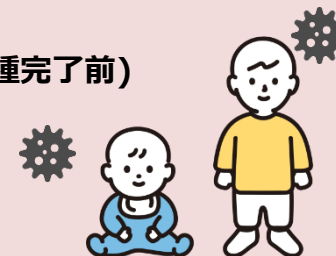


【2回目】5～6歳の時
(就学前)

乳幼児は
重症化のリスクが高い



- ・0歳児(1回目の定期接種前)
 - ・未就学児(2回目の定期接種完了前)
- ⇒免役が不十分で
重症化のリスクがある



拡充する3つの取組み

区民のうち
**妊娠を希望する家族及び
0歳児のいる家族**※

⇒抗体検査・ワクチン接種**無料**

- ※妊娠を希望する女性及び同居家族
- ※妊婦の同居者
- ※0歳児の保護者
(いずれも19歳以上)



乳幼児に接する機会の多い
エッセンシャルワーカー※
⇒抗体検査・ワクチン接種**無料**



※区内の保育施設等の職員が対象

麻しん患者の接触者として
**緊急接種が必要と判断
された区民**※

⇒ワクチン接種**無料**

※症状軽減と更なる
感染拡大防止



ヤングケアラー相談専用電話の開設

概要・注目

ヤングケアラーの方への支援を充実します！

子ども総合センターに相談専用電話を開設することで、ヤングケアラー本人や周囲の大人等からの、相談機会の更なる充実を図ります。

どこに相談したらよいか迷ったら、相談専用電話にご連絡を！



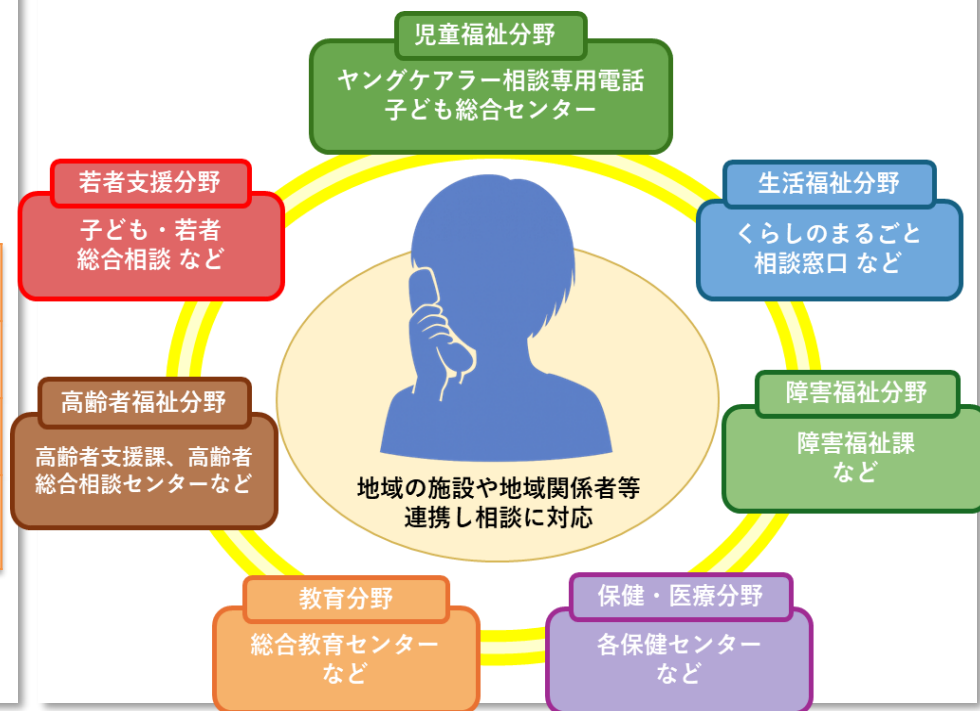
運用開始	令和8年6月1日
受付時間	月～土 8:30～17:00（祝日・年末年始を除く）
担当	子ども家庭支援課 相談担当職員
対象	区内在住の18歳未満のヤングケアラー本人・周囲の大人など

※18歳以上の方は、若者相談窓口やくらしのまごど相談窓口へ連携します。

実態・支援体制

葛飾区では民間団体への助成を通じ、ヤングケアラー同士がつながることのできる居場所づくりを推進しているほか、本人の状況に応じた身近な窓口で相談できる体制を構築。

速やかに必要な支援を実施するため、家族のケアの状況や利用中の福祉サービス等を確認し、区役所等の関係機関がチームになって課題解決に取り組んでいる。



小菅西公園運動場スケートボード場 4月1日OPEN!



【運営概要】

開場日時：毎日（第4水曜日を除く）9時～20時

利用料：一般（高校生相当以上）250円/1時間

小・中学生 50円/1時間

幼児（小学生未満）無料

アクセス：堀切菖蒲園駅から・・・徒歩15分

小菅駅から・・・徒歩15分

【利用案内】

- ・けが防止のため必ずヘルメットの着用必須（全利用者）
- ・中学生以下の方は、プロテクターも着用必須
- ・スケートボード場以外での滑走は禁止



レンタル品あります
手ぶらでご利用いただけます
プロテクター・ヘルメット…無料
スケートボード…100円

【体験会開催】

開設後、初となるスケートボード体験会を実施します！
既に定員に達する申し込みをいただいています。

【実施概要】

実施日：5月30日 12時～13時

（雨天の場合は6月6日 12時～13時に延期）

参加費：2,500円

定員：20名（先着順）

※今後も定期的にレベルに応じた体験会・教室を開催します。

柴又における観光事業の取組み①

柴又川甚まちなみ館OPEN！

7/18オープン！

～柴又の歴史と文化を繋ぎ、人と人を繋ぐ新たな観光施設～

■ 伝統に触れる

国重要文化的景観に選定された柴又の活気を生み出す新たな顔。柴又の歴史・文化を学べる展示や伝統産業品をはじめとする区内製品の販売など、観光客と地元産業を繋ぐ。

■ 新たな交流拠点

ものづくりなどの体験プログラムや屋内外空間を生かして多彩なイベントを開催。イベントに人が集い、新たな交流が生まれる観光の拠点に。

公式X、Instagram開設しました



@SHIBAMATAKAWAJIN_MACHINAMIKAN

ユーザー名：【公式】柴又川甚まちなみ館 | 葛飾柴又の観光施設



柴又川甚まちなみ館
Shibamata Kawajin Machinamikan



柴又における観光事業の取組み②

7/28(火)開催

葛飾納涼花火大会開催！

60回の節目を飾る、過去最大のスケール
伝統の花火と最新のテクノロジー

打ち上げ数約20,000発

例年を大きく上回り、アニバーサリーイヤーを盛大に盛り上げます。
全身に響く音と振動、視界を覆いつくす大迫力の花火を鑑賞できます。

ドローンショーによるパフォーマンス

約1,300機のドローンによる
最先端の演出が夜空を独占。

特別企画【ワークショップ かつしかこども未来花火】

子ども達が描いた絵の中から、花火師が選出し、
そのデザインを7/28(火)に本物の花火として打ち上げます。
花火師と子どもたちの思いが夜空でひとつになる企画です。

5/31(日)実施

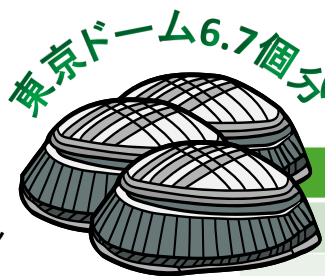


大塚製薬 オロナミンCによるドローンを使った体験型参加イベント
約1,300機のドローンが夜空に歌詞や五線譜を描き、
来場者の皆様とともに大合唱を行います。

【特集】葛飾区における農業

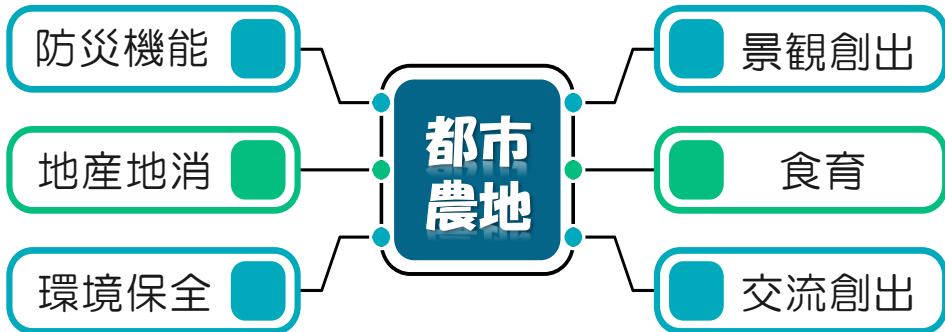
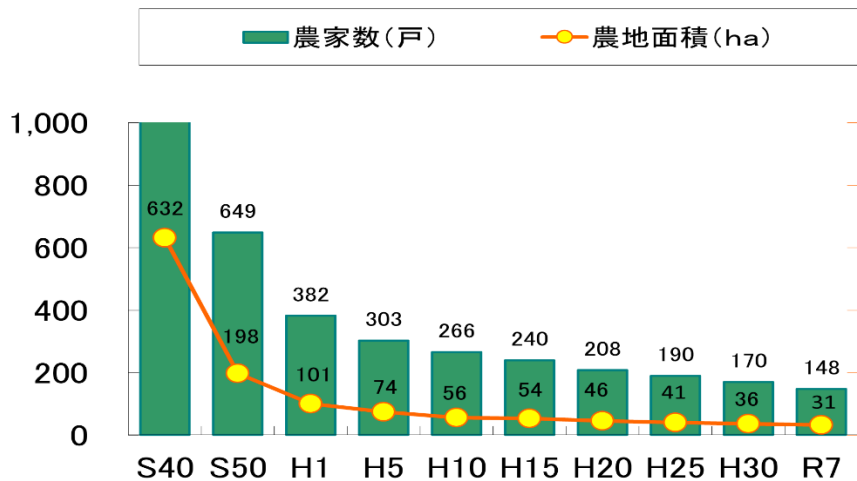
葛飾区内農地の現状 (R7)

- 区内農家世帯数：148世帯
- 区内農地面積：31.21ヘクタール



区内農作物ランキング (R5)

	品名	作付面積(ha)	収穫量(t)
1	コマツナ	38	695
2	エダマメ	7.5	68
3	ネギ	2.3	45
4	キャベツ	2.2	92
5	ブロッコリー	1.9	19



区民と農業

■【労働力支援】農業応援サポーター

※H26年度からの累計

152 名登録／延べ **560** 件派遣実績！

堆肥散布、作付、収穫、除草等を直接サポート！



希望する区民が、養成講座で農業に関する基礎的な知識・技術を取得！

■ 豊富な収穫体験



ブルーベリー（観光農園）
トマト、枝豆、ねぎ、小松菜等（ふれあいレクリエーション農園）

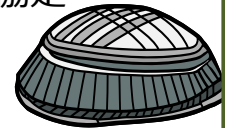
■ SNSショート動画で魅力発信！



農地の防災機能

東京ドーム
約1.2個分

■ 東京スマイル農業協同組合(JA)との防災協定
(農地の約18.4%を避難スペースに活用)



✓ 災害時に農地を緊急避難場所として使用

✓ 農産物を区民に優先的に供給

■ 農地での避難訓練 小学生親子向けに実施



▲ 防災兼用農業用井戸で水くみ体験

防災兼用井戸の活用・地震体験・煙体験・ハウスで育てている野菜を使った炊き出しなどを通じ、地域の防災力向上に貢献

葛飾区農業経営強靱化事業

■ 実績例

環境配慮 × 作業改善

太陽光パネルを設置して温室効果削減！ その電力を、畑で展開するスポットクーラーに活用して作業最適化！！

暑さに負けないために

～【酷暑日】の導入～

気象庁は、最高気温が40℃以上の日の名称を「酷暑日」に決定



熱中症警戒アラート発表回数の増加



→ほぼ毎年1,000人以上の人が熱中症で亡くなり、約8割以上が65歳以上の高齢者

エアコン購入費等助成
住民税非課税世帯等が対象
(R7またはR8年度)
最大11万1千円助成

クーリングシェルター
区内64か所の
公共施設を指定

一時涼み所
公共施設・一部民間施設を
休憩所とし、熱中症予防
※全88箇所 5/14時点

街の「一時涼み所」として、
協力してくれる事業者 募集中!

涼

※クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）とは、暑さをしのげる場の確保として、
区市町村長が、冷房設備を有する等の要件を満たすことから指定した施設（地区センター、図書館等）
※熱中症特別警戒アラートが発表された時に利用することができます。